

都立高校の入試制度について

～平成31年度入学者選抜の概要～

東京都教育庁都立学校教育部
高等学校教育課入学選抜担当

1 都立高校の入試の種類

推薦に基づく選抜 (推薦入試)

※ 平成25年度入試より
制度変更

一般推薦

文化・スポーツ等特別推薦

学力検査に基づく選抜 (一般入試)

※ 平成28年度入試より
制度変更

第一次募集・分割前期募集

分割後期募集・第二次募集

2 推薦入試の目的と応募資格

【目的】

基礎的な学力を前提に、思考力、判断力、表現力等の課題を解決するための力や、自分の考えを相手に的確に伝えるとともに、相手の考えを的確に捉え人間関係を構築するためのコミュニケーション能力など、これからの社会にあって生徒たちに必要となる力を評価し、選抜する。

【応募資格】

志願する都立高校を第一志望とする者で、一般推薦（文化・スポーツ等特別推薦）に志願する意思があり、在学している中学校の校長の推薦を受けた者

3 文化・スポーツ等特別推薦

【目的】

- 各都立高校の個性化・特色化の推進
- 卓越した能力をもつ生徒の力を評価

【提出書類】

- **文化・スポーツ等特別推薦書**
各都立高校が志願者に配布した様式を用いる。
- **活動の実績等を証明する書類等の写し**
実施要綱に記載されている書類等を提出する。

※ 同一校の一般推薦に併せて出願することが可能

4 文化・スポーツ等特別推薦の状況

	平成30年度選抜	平成29年度選抜
実施校数	94校	94校
実施種目(延べ)	290種目	297種目
募集人員	995人	994人
応募倍率	1.96倍	2.14倍

【主な種目】

文化系：吹奏楽、英語、美術等

スポーツ系：硬式野球、バスケットボール、サッカー等

5 推薦入試の合否判定

必
須

- ◆調査書点
(綜合成績の50%以下)
- ◆集団討論・個人面接点

選
択

- ◇小論文点又は作文点
- ◇実技検査点
- ◇学校設定検査点

綜合成績

※『自己PRカード』
は個人面接の資料と
して活用します。

6 集団討論・個人面接の内容

推薦入試は「思考力、判断力、表現力等の課題を解決するための力」や「コミュニケーション能力」などを評価し、選抜することを目的としています。

そのため、一般推薦では『集団討論』と『個人面接』を組み合わせ実施します。

【集団討論】

与えられたテーマについて自分の考えを明確に述べることができるか、複数名の受検者同士が一つのテーマに関して論理的に議論を進めて、結論を導くことができるかなどを確認します。

【個人面接】

出願の動機・理由、興味・関心、規範意識・生活態度や自己PRカードの記載内容などを確かめ、これまでの経験を今後の高校生活で生かせる力があるかなどを確認します。

● 集団討論・個人面接の実施

- ◇ 集団討論・個人面接の形態や所要時間については、各校の受検者の実態等に応じて適切に設定します。
- ◇ 集団討論・個人面接の面接等委員は、三人一組を原則とし、集団討論の面接等委員と、個人面接の面接等委員は同一として行います。
- ◇ 集団討論と個人面接を評価の観点ごとに数値化し、二つの検査を通して評価を行います。

● 集団討論における評価の観点の例

- 相手の意見を正しく理解し、自分の考えを相手に的確に伝える力 (コミュニケーション能力)
- テーマの内容を的確に理解・判断し、分かりやすく表現する力 (思考力・判断力・表現力)
- 様々な考えを受け入れて、全体をまとめる力 (協調性、将来性、リーダーシップ)

● 個人面接における評価の観点の例

- 相手の意見を正しく理解し、自分の考えを相手に的確に伝える力 (コミュニケーション能力)
- 入学の熱意と入学後の目標を具体的に説明する力 (出願の動機・進路実現に向けた意欲)
- 入学後の生活全般に対する心構えを具体的に説明する力 (規範意識・生活態度)

● 平成30年度推薦入試 集団討論のテーマの例

あなたは、インターネットやSNSを利用するにあたって、犯罪やトラブルの被害者や加害者にならないためには、どのようなことに注意すればよいと考えますか。グループで話し合っ、特に必要だと思われることを三つにまとめてください。

● 平成30年度推薦入試 小論文・作文のテーマの例

【小論文】

総選挙における年齢別投票率を比較する。グラフから読み取ることができる社会問題を指摘し、どのような有権者になりたいか述べる。

【作文】

「自分を変えた出会い」について、自分自身の具体的な体験を挙げ、それを踏まえた上で、どのような高校生になっていきたいか書きなさい。

7 各検査における評価の観点等の公表

一般推薦を実施する都立高校は、各校のホームページで各検査における評価の観点等を公表します。

【評価の観点】（事前）

10月1日以降の最初の学校説明会までに公表されます。

※ 具体的な内容やテーマは、事前に公表はされません。

【得点分布】（事後）

集団討論・個人面接点、小論文点、作文点、実技検査点等の分布状況が、3月上旬を目安に公表されます。

※ 平成30年度推薦入試の各検査の得点分布については、9月下旬まで各校のホームページに掲載されています。

【テーマ等】（事後）

※ 平成30年度推薦入試で実施した集団討論、小論文・作文、実技検査のテーマ等は、東京都教育委員会のホームページで公表しています。

8 一般入試の合否判定

学力検査の得点

調査書点

総合得点

総合成績

面接点
小論文点又は作文点
実技検査点 等

※面接を実施する学校においては、『自己PRカード』は面接の資料として活用します。

9 学力検査の得点と調査書点の比率等

【全日制課程】

募集	学力検査の教科数	学力検査の得点と調査書点の比率
第一次募集・ 分割前期募集	5教科 (国・数・英・社・理)	7 : 3
分割後期募集・ 第二次募集	3教科 (国・数・英)	6 : 4

※ 学校によっては、学力検査に加え、面接、小論文又は作文、実技検査を実施する場合があります。

※ 「体育科」「芸術科」の学校は、3教科(国・数・英)、6 : 4になります。実技検査を行います。

9 学力検査の得点と調査書点の比率等

【定時制課程・昼夜間定時制課程】

募集	学力検査の教科数	学力検査の得点と調査書点の比率
第一次募集・分割前期募集	5教科(国・数・英・社・理)の中から3教科以上	7 : 3 又は 6 : 4
分割後期募集	3教科(国・数・英)	6 : 4 又は 5 : 5
第二次募集	5教科(国・数・英・社・理)の中から3教科以上	6 : 4 又は 5 : 5

※ 面接を必ず実施します。

※ 学校によっては、学力検査及び面接に加え、小論文又は作文、実技検査を実施する場合があります。

※ 通信制課程における学力検査の教科数、学力検査の得点と調査書点の比率は、各学校が定めます。

10 調査書点の算出

学力検査	評定を1倍	評定を2倍	評定の満点
5教科	国・数・英・社・理	音・美・保体・技家	65点
3教科	国・数・英	社・理 音・美・保体・技家	75点

例えば、次のような評定のAさんが、学力検査が5教科、学力検査の得点と調査書点の比率が7：3の学校を受検する場合

国	数	英	社	理	音	美	保体	技術
5	3	5	4	3	3	4	5	3

$$(5 + 3 + 5 + 4 + 3) \times 1 + (3 + 4 + 5 + 3) \times 2 = 50 \text{点}$$

$$50 \text{点} \times 300 \text{点} \div 65 \text{点} = \underline{230 \text{点}} \quad \text{※小数点以下切り捨て}$$

1 1 マークシート方式の実施

問題形式

- 記号選択式問題（数値のみで解答する問題等についてもマークシート方式で解答する場合があります。）
- 記述式問題

過去の学力検査問題については、解答用紙を含めて東京都教育委員会のホームページで公表しています。

『実際に塗ってみよう！』という
機会の設定を！



引き続き、受検者への周知、指導をお願いします。

1 2 特別措置

● 障害のある受検者に対する措置

- 希望する場合は、事前の申請が必要です。
- 検査問題の程度を変えない範囲で、検査方法、検査時間及び検査会場について適切な措置を講じます。
(問題用紙・解答用紙の拡大、別室受検、検査時間の延長、英語リスニングテストでの座席の配慮、ICT機器の使用記号選択式での受検、など)
- 推薦入試においても、本措置の申請可

○ 申請は、中学校長を経由して、12月中に志願する都立高校長に申請書により行うこととしていますが、具体的な措置の内容等について、確認や相談したいことがある場合は、**入学選抜担当へ御連絡ください。**

12 特別措置

- 一般の学力検査における日本語指導を必要とする生徒等に対する措置（予定）

◇措置内容 ひらがなのルビを振った学力検査問題等での
検査の実施

- ・対象 国籍を問わず、入国後の在日期间が入学日現在原則として6年以内の者で、日本語指導を必要とする生徒等
- ・申請手続 希望する場合は、事前の申請が必要です。

○ 申請に要する書類

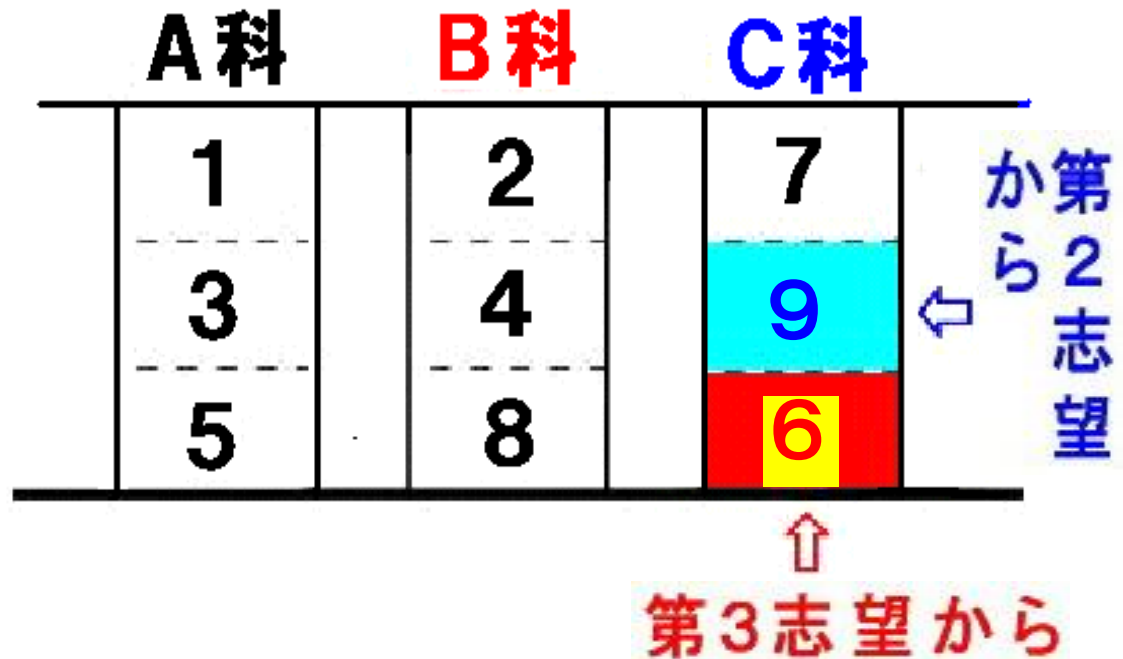
- (1) 日本語指導が必要な生徒等の都立学校受検に対する学力検査等実施上の措置申請書
 - (2) 入国後の在日期间が入学日現在6年以内であることを証明する公的機関発行の書類（中学校に在籍していない者のみ）
- ・在京外国人生徒対象の選抜（4月入学生徒の選抜および9月入学生徒の選抜）における検査問題においても、本措置申請ができます。

1 3 選考について

(同一の学科内にA科, B科, C科がある場合の選考)

総合 成績 順位	志 望		
	①	②	③
1	A合	B	C
2	B合	A	C
3	A合	B	C
4	B合	A	C
5	A合	C	B
6	A	B	C合
7	C合	A	B
8	B合	A	C
9	A	C合	B
10	B	A	C
11	C	A	B
12	A	B	C
13	A	C	B
14	B	A	C
15	A	B	C

学 科	A	B	C	計
募集人員	3	3	3	9

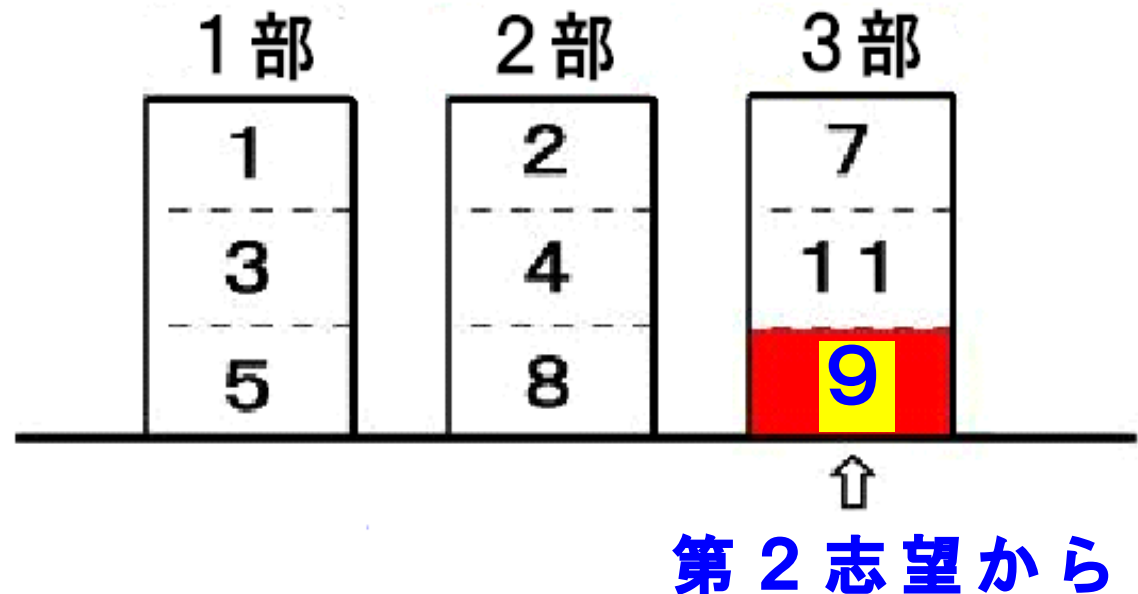


1 3 選考について

(1部, 2部, 3部がある場合の選考)

総合成績の順位	志望		
	①	②	③
1	1部	2部	3部
2	2部	1部	3部
3	1部	2部	3部
4	2部	1部	3部
5	1部	3部	2部
6	1部	2部	3部
7	3部	1部	2部
8	2部	1部	3部
9	1部	3部	2部
10	2部	1部	3部
11	3部	1部	2部
12	1部	2部	3部
13	1部	3部	2部
14	2部	1部	3部
15	1部	2部	3部

	1部	2部	3部
募集人員	3	3	3



1 4 本人得点の開示について

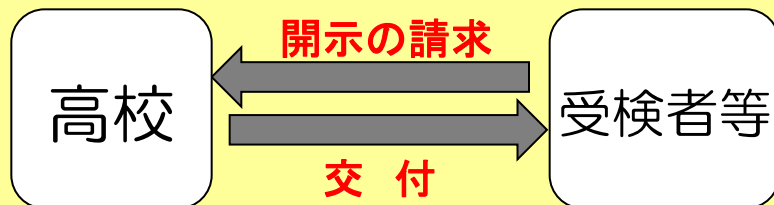
- ・ 学力検査の結果を知るためには

① 本人得点の開示

学力検査等得点表

(学力検査の結果に加えて、評定やその他の検査の結果も含め、入試の区分(推薦・一次等)ごとに一覧で表示)

平成29年度入試より



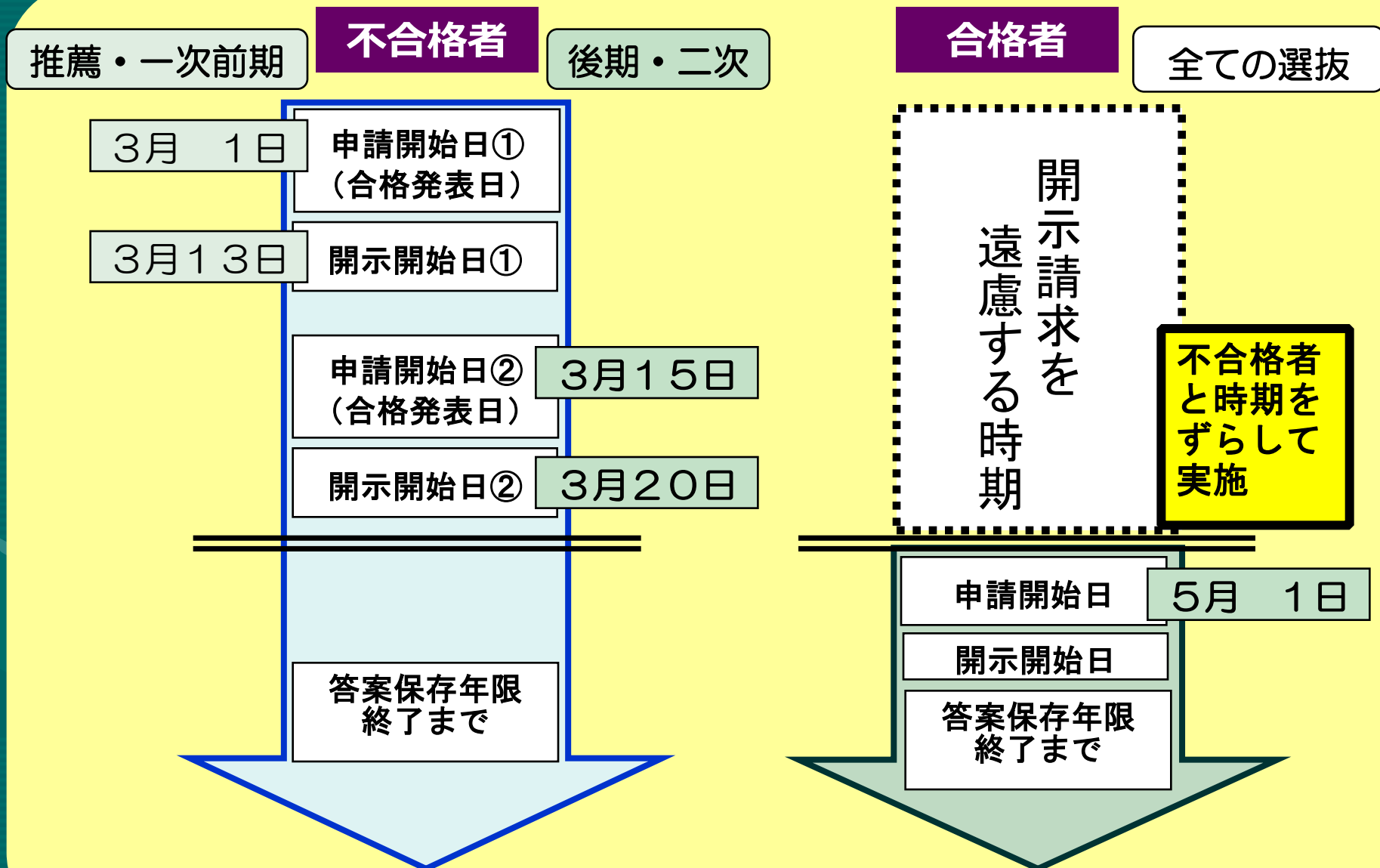
受検者又は受検者の保護者が受検した高校へ開示請求し、高校が直接交付する形へ変更

② 答案の開示

開示請求した教科の答案の写し

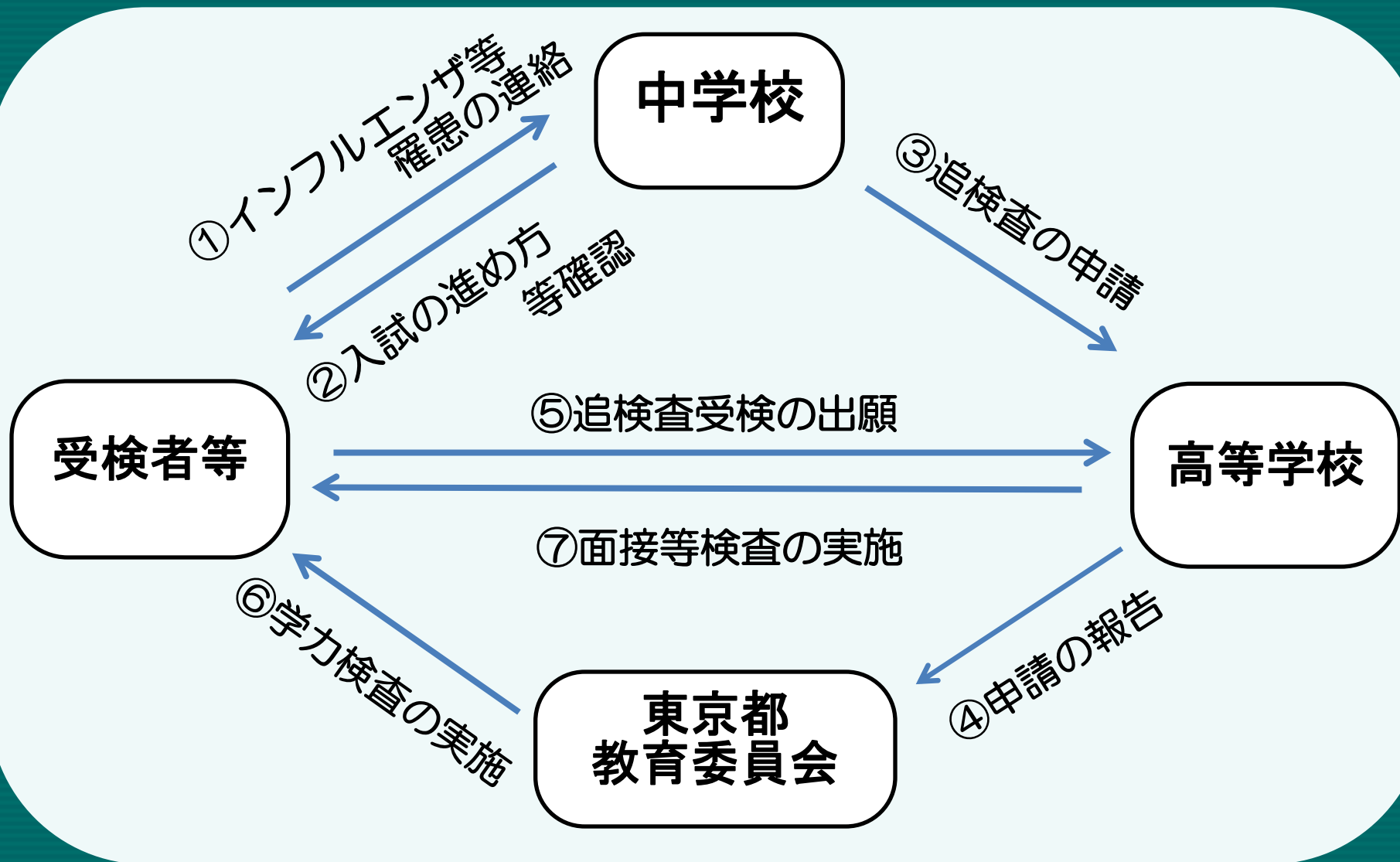
※受け取る際に受検票や身分証明書など本人確認できる者の提示が必要

14 本人得点の開示について



※日付は平成30年度入学者選抜を基に記載している。

15 インフルエンザ等罹患者に対する追検査



16 平成31年度入学者選抜の主な日程

	入学願書 受付	取下げ 再提出	検査	発表
推薦入試	1/23 (水)	—	1/26 (土) 1/27 (日)	2/ 1 (金)
第一次募集・ 分割前期募集	2/ 6 (水) 2/ 7 (木)	2/13 (水) 2/14 (木)	2/22 (金)	3/ 1 (金)
分割後期募集 ・第二次募集	3/ 6 (水)	3/ 7 (木) 3/ 8 (金)	3/11 (月)	3/15 (金)

※ 入試の日程が上記と異なる選抜や学校もあります。

17 今後の予定

時 期	内 容
9月中旬	「平成31年度東京都立高等学校入学者選抜実施要綱・同細目」決定
9月中・下旬 10月上旬	「平成31年度東京都立高等学校入学者選抜実施要綱説明会」の開催
10月	「平成31年度都立高等学校等第一学年生徒募集人員」の発表
11月上旬	「平成31年度東京都立高等学校募集案内」発行（生徒・保護者向け）

1 8 都立高等学校の転学・編入学募集

〔目的〕

「高等学校等入学後の進路変更希望に応え、中途退学の未然防止を図るとともに、教育を受ける機会を確保する。」

- ⇒ 高等学校入学後の進路変更の希望に柔軟に対応
- ⇒ 入学した高等学校の学習や環境に順応できなかった場合でも、より適した高等学校に転学することで学業を継続することが可能

※特に、**第1学年の第二学期転学・編入学募集**では、**異なる課程・学科へ出願することが認められています。**

→ **卒業生が進路に関して相談に来たときに・・・**

18 都立高等学校の転学・編入学募集

「平成31年度

東京都立高等学校に入学を希望する皆さんへ」

(P56～57 11 都立高等学校への転学・編入学について)

平成31年度

東京都立高等学校に

入学を希望する皆さんへ



東京都教育委員会

11 都立高等学校への転学・編入学について

都立高校では、高校入学後に将来の目標が変わり、他の高校で勉強したいなどの進路変更希望に対応できるように、学期ごとに「転学・編入学募集」を行っています。

A高校に入學したけれど、学校の雰囲気や勉強内容が入学前に考えていたものと違ったな。B高校で勉強するには、退学をして、もう一度入試を受けたいといけなのかな？



いいえ、退学はしなくてもB高校に転学希望を出せます。都立高校では、学期ごとに「転学・編入学募集」を行って生徒を受け入れているので、転学・編入学募集に応募して、合格すれば、転学（転校）できます。各高校の定員に空きがある場合に募集を行うほか、学校により、転学希望に対応できるように、転入者のための特別枠を設けている場合もあります。

今は普通科のC高校に通っているけれど、もっと工業に関する専門的な教科を学びたいからD高校の工業科に転学したいな。普通科から工業科の転学・編入学募集に応募できるのかな？



高校1年生の第二学期の募集であれば、学年が異なっても応募することができます（例：普通科から工業科への転学など）。また、**高校1年生の第二学期の募集であれば、異なる課程にも応募することができます**（例：定時制の高校から全日制の高校への転学など）。高校1年生の第三学期以降の募集では、原則、同じ学科間・同じ課程間での転学になるので、注意が必要です。

1 8 都立高等学校の転学・編入学募集



教育委員会について

児童・生徒・保護者

教育関係者

事業者・地域の方

採用情報

相談・手続・窓口

トップページ > 入学・転入学/振替科目 > 都立高等学校 > 転学・編入学情報 > 平成30年度第二学期都立高等学校転学・編入学募集

このページの目次

1 概要

2 募集の日程

3 応募資格等

4 提出書類等（手続についての詳細は、志願先の都立高校に照会のこと。）

5 海外からの帰国生徒について

6 転学・編入学募集を行う学校、学年等

7 被災地域からの転学に伴う入学者資料等の取扱い

8 詳細についての問合せ先

特別の事情として認められる事情及び必要書類等

平成30年度第二学期都立高等学校転学・編入学募集

シェアする

ツイートする

LINEで送る

公開日：平成30年（2018）6月29日
最終更新日：平成30年（2018）6月29日

教育庁

1 概要

比較（右） 学科（下）	全日制				備考
	30年度第二学期		前年同期		
	学校数(校)	募集人員(人)	学校数(校)	募集人員(人)	
普通科	128	3,282	128	3,072	学校数は延べ数 合計機の括弧内の学校
商業科	10	320	10	291	

（東京都教育委員会ホームページより）

18 都立高等学校の転学・編入学募集

	第一学期 転学・編入学募集 (転学及び編入学)	第二学期 転学・編入学募集 (転学のみ)	第三学期 転学・編入学募集 (転学のみ)
募集状況の発表	3月上旬	7月上旬	11月下旬
入学願書の受付	3月中旬	8月上旬	12月上旬
検査日	3月中旬	8月中旬	12月上旬
入学の時期	学年の初め	第二学期の初め	第三学期の初め

※ 詳細については、東京都教育委員会のホームページを御覧ください。

都立高校の入試制度について

～平成31年度入学者選抜の概要～

終

東京都教育庁都立学校教育部
高等学校教育課入学選抜担当